

法人名	学校法人 北見学園
施設名	認定こども園ムロノキッズ

発表者名 (職名)	橋本 梨 (預かり保育)	住所	横浜市港南区港南3-35-20		
発表者名 (職名)		TEL	045-844-1107	FAX	045-844-1107
発表者名 (職名)		メールアドレス	info@muronoki-kg.ed.jp		
		URL	http://www.muronokids-ninteikodomoen.jp/		
		定員	300	職員数	45

発表の概要・内容

当園では英語保育を取り入れております。
毎週3日、時間は年少は30分間、年中、年長は45分間実施し、2歳児クラスから15分の導入英語を行っております。
レッスンの中では歌や物語、アクティビティや筆記などその日のレッスンプランに応じて異なります。

英語保育が幼児にどのような効果があるのか、少しですが紹介させていただきます。

まず、1つ目に「英語耳」をご存じでしょうか？

英語耳とは幼児のうちから英語を耳にすることで聞き取りの力や発音が身に付くことです。実際に保護者から「家でテレビを見ていたら聞き取って答えていた。」「映像を見ていて発音が異なる人に対しこの人の発音が違うと保護者も分からない発音の違いを分かっていた。」などのエピソードもあり、英語が身に付いているようです。レッスンでは「Do you like red?」などの質問に対して子どもたちは理解してすぐに英語で答えられるようになっていきます。

次に園内で英語の先生と一緒に異文化に触れる機会を多く取り入れられていることです。

当園では夏に英語の先生が一日メインで保育を行ったり、ハロウィン・バレンタイン等のイベントも行っています。そこでは子供たちも日頃の英語力を発揮している場面も見られ、英語をおこなっていることで、子どもたちも外国のイベントに関心を持つことができます。

また、2歳児から行っていることで英語の先生には英語で「Good Morning!」「Hello!」などと積極的に話しかけたり、英語の前にお約束の確認・レッスン終了後には排泄など、こどもたちにルーティーンができてきているとの声もありました。

幼児から英語保育を行うことで「外国語」という認識ではなく、一つの単語として覚えるという認識になり将来設計の中で国際社会に入りやすくなると思われまます。

この様に英語保育には様々な面で良い効果が得られ、子どもたちの将来の視野を広げるきっかけになるのではないかと考えます。

メモ